

Canon

imagePRESS

UD

UNIVERSAL DESIGN GUIDE

ユニバーサルデザインガイド



わたしたちはあらゆるお客様が あらゆる場面で共感や感動を得られる 製品とサービスの実現を目指します

キヤノンは創業以来、つねにお客様の生活を豊かにする優れた技術開発を目指し、1988年より「共生」を基本理念としてまいりました。近年、先進国では高齢化が進む一方、小さなお子様もコンピューターを使うようになるなど、お客様の年齢層はますます広がっています。あらゆる人にとっての使いやすさを追求するユニバーサルデザインの思想は、まさに「共生」の理念そのものであり、わたしたちが目指す製品開発のありかたです。

本書は「キヤノンのユニバーサルデザイン」について、わたしたちの考え方と具体的な取り組みをご紹介します。どうぞ、今後ともわたしたちの取り組みへのご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。



キヤノンのユニバーサルデザイン

キヤノンが考えるユニバーサルデザインは、お客様が製品を使う場面に出会う、さまざまな問題を予測・理解し、できるだけ多くの工夫を行うこと。それによって、いつでも、どんな場面でも、そしてどなたにも、快適にお使いいただける製品にすること。

それが、わたしたちキヤノンが目指す「ユニバーサルデザイン」です。



それは、『お客様の使う姿』をデザインすること

どんなに性能が良くても、使っていてストレスを感じてしまうのであれば…。

「ユニバーサルデザイン」とは、「製品を使っている姿」にあらわれるものだと考えます。

そこで、わたしたちは「お客様の使う姿をデザインする」を合い言葉に、取り組みを進めています。

お客様が製品を使う場面の分析はもちろん、その前後の日常的な行動に着目することで、製品だけを見ても発見できないさまざまな課題を見いだすことができます。

本書では、そうした課題と、わたしたちの取り組みをご紹介します。

誰にとっても使いやすく

ひとつひとつ気づき、考え続けることが、わたしたちのユニバーサルデザイン

わたしたちは、お客様の声をお聞きし、また使い勝手のテストを繰り返すことで、ここでご紹介するような改善ポイントに気づきました。さまざまな条件のお客様に配慮して、できる限り多くの方が使いやすい製品の開発に取り組んでいます。

身体・動作に関わるもの



高くて届かない

身長が低い方やお子様、車いすをお使いの方、高齢の方。
誰にでも届くための工夫が必要です。



片手しか使えない

オフィスでは書類を持ってコピーすることがあります。
片手で操作できることは重要です。



つえ／松葉づえを使っている

つえは歩行補助具として普及しています。骨折などで松葉づえを使う人もいます。
片手で操作できることは重要です。



指先が使えない

指先をけがしている方や、長いつめの方へも、
操作が細かすぎない配慮が必要です。



筋力が弱い

一般的に女性の力は男性の6割程度と言われています。
プロダクション機の扉やレバーには開け閉めのしやすさが求められます。

感情に関わるもの



周囲を気づかう

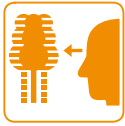
操作中に焦ることなく、心の負担を感じずに使って頂けることや、
周囲の人だけでなく環境にも配慮した製品であることは重要です。



イライラする

時間をかけて操作したのに思った結果が得られないと、誰でもイライラします。
操作パネルやマニュアルのわかりやすさ、操作手順の短さ、サポート体制などにも、配慮が必要です。

視覚・聴覚に関わるもの



視界がぼやける

弱視の方は視認性の良いパネルが必要ですし、目視以外の確認手段があると助かります。



見えない／見づらい

暗い部屋や直射日光の入る窓辺にプロダクション機があると、操作パネルは見にくくなります。さまざまな設置環境を考え、見やすい工夫が必要です。



小さいものが見えない

高齢化社会が進んでいます。視力の弱い方もスムーズに使えるよう、操作パネルには大きめの文字が求められています。



見分けられない

色覚障がいの方には、見分けにくい色があります。また、たくさんの用語が並んでいれば、誰にとっても見分けするのは難しいことです。見分けやすい工夫が求められます。



聞き取りづらい

聴覚障がいの方や、音が聞こえにくい高齢の方がいます。また周囲の騒音が大きいと、誰でも小さい音はよく聞こえません。音量調節や、ほかの手段で伝える工夫も必要です。

認知に関わるもの



思い出せない

前に使ったことがあるのに、次に使うときにいつも思い出せなかったり、見慣れない用語ばかりで戸惑ったりするストレスを解消する必要があります。



覚えられない

複雑な仕組みはなかなか理解できません。関連がわからない情報は覚えづらいものです。覚えなくても操作できる工夫が必要です。



因果関係がわからない

「どうしてこうなったの?」と悩むのはストレスです。どうすれば問題を避けられるのか、原因と結果がわかりやすい見せ方、伝え方が求められています。

次ページから、imagePRESSシリーズにおける具体的な取り組みをご紹介します。
それぞれの機能における工夫を、上記のマークとともにご確認ください。

プロダクション機のユニバーサルデザイン

imagePRESSシリーズにおける様々な工夫をご紹介します。

見やすいタッチパネルと操作ボタン



明るい大型フルカラータッチパネルの採用で、見やすさが向上しました。

画面内の文字や操作ボタンに添えた文字サイズは、大きく読みやすくなりました。よく使うボタンは色を変えたり、キーには凸加工をつけたりして、それぞれ区別しやすくなりました。



操作が短縮できるカスタムメニュー



日常的によく使う定型業務のショートカットとして、「マイボタン」(自分専用のボタン)や「共有ボタン」(ユーザー間で共有するボタン)を設定することで、ワンタッチでジョブを実行することが可能です。

ホームのカスタマイズ



タッチパネルディスプレイの表示をカスタマイズできます。よく利用する機能を探しやすくなり、作業効率が向上します。使用頻度の高い機能のみ表示でき、操作を覚える負担を軽減できます。



ショートカットボタンで簡単操作



よく使う設定のショートカットボタンを作ることができます。

設定ボタンを探しに行く手間が省けて効率的に作業ができます。

コンピューター上に操作画面を表示



ネットワーク上のコンピューターに、本体タッチパネルと同様のインターフェイスを表示して遠隔操作できます。

例えば、管理者が離れた場所にある本体を遠隔で設定できたり、下肢障がいの方が移動せずに作業できたりするなど、便利にお使いいただけます。コンピューターのキーボードを使った入力もでき、新規宛先などの入力も効率的に行えます。



ドラッグ&ドロップによる簡単用紙設定

OPTION



用紙管理ツール「Media Librarian」を使うことで、機械の前に設定しに行かなくても、PC上*でドラッグ&ドロップの簡単操作で給紙段に用紙を割り当てることができます。多彩な検索機能搭載の他、用紙パラメーター設定も行うことができます。

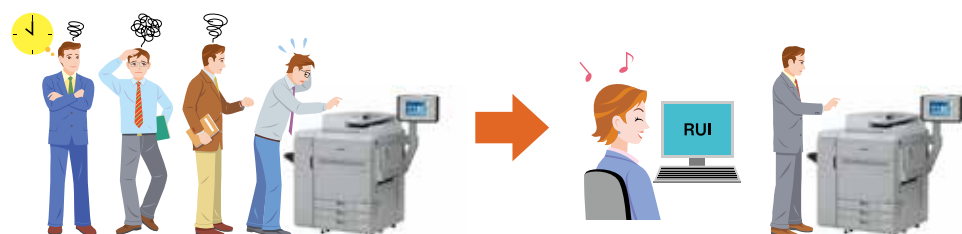
*Windowsアプリケーションです。(無償)



リモートUI



紙やトナーの残量、ジョブの進行状況などをご自分の席から確認できます。ウェブブラウザ経由なので、特別なアプリケーションをインストールする必要はありません。リモートUIから宛先登録すれば、リストからコピー&ペーストできて簡単です。時間のかかる設定や登録もプロダクション機を占有せずに行えます。

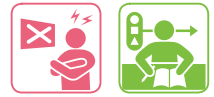


紙づまりは簡単解決



紙づまり処理用のカバーは、つまった用紙をストレスなく取り除けるよう大きく開きます。

効率的な紙詰まりの処理



ひとつひとつ手順を切り替えて表示するのではなく、紙詰まり箇所の番号を一度に表示することで素早く紙詰まりを処理できます。



簡単な用紙設定



カセットの用紙ガイドは片手で軽く動かします。

定型サイズの場合、用紙にあわせると、用紙サイズを自動的に検知するので、お客様の手間を軽減できます。



簡単・快適な用紙の補給



軽い力で押入・引き出し可能なアシスト機能を搭載したカセットになりました。
用紙交換時のカセット開閉を無理なくスムーズに行えます。



持ち上げやすいフィーダー

OPTION



フィーダーの持ち上げにかかるお客様への負荷を減らしました。
軽い力で無理なく持ち上げられます。



ADFハンドル



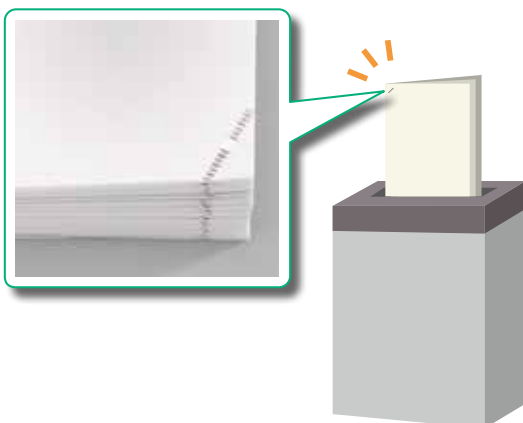
車いすをお使いの方が楽な姿勢でフィーダーを閉めることができます。手を伸ばしてバランスを崩すことなく、無理のない姿勢で操作できます。

より簡単なトナー交換



トナーカバーを開けると、空になったトナーボトルのカバーが自動で開きます。トナーが残っているものを間違えて交換する心配がありません。また、稼動中にトナー交換できるので、生産性が向上します。

安全で環境に優しい配慮



ホチキス針を使用せずに、最大5枚までの用紙をとじることができます。ホチキス針を使用しないため、とじた用紙をたくさん重ねてもかさばりにくく、そのままシュレッダーもできます。



針なしとじ

針ありとじ

手作業の効率化



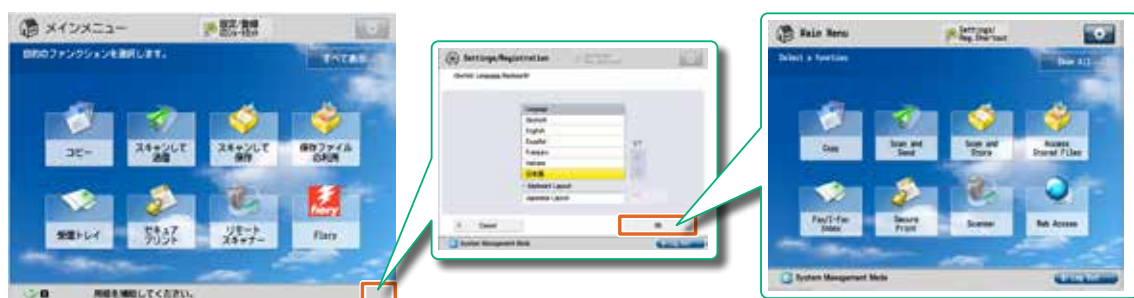
マニュアルステイプルを使えば、用紙をまとめることができます。

フィーダーに読込ませるためにホチキスをはずした原稿や、ホチキスしないままプリントしてしまった用紙を、その場で一部ずつ手動でホチキスできます。

言語表示の切り替え



操作パネルの表示をさまざまな言語に簡単に切り替えることができます。
これからのオフィスには、グローバル化への配慮はかせません。



モバイル端末からの簡単操作



ビジネスシーンで活用が進むiPhone/iPadやAndroid端末からのダイレクト接続が可能です。急ぎの1枚もいつでも簡単に印刷が出来ます。

*無線LAN環境が必要です。



原稿の取り忘れを防止

OPTION



スキャンした原稿がフィーダーに残っている場合は、LEDライトが点滅し取り忘れをお知らせします。



プロダクション機内部のレバーの形と色



つまった紙を取り除くレバーは緑色、消耗品を入れ替えるハンドルは水色など、周囲と見分けやすい配色にしています。つかみやすい形や、ハンドルを戻し忘れると扉が閉まらないしくみで、操作ミスを防ぎます。



聞き取りやすい報知音



入力確認音

テンキーを押したときなど
ピッ



視覚障がいの方にも緊急の度合いが
わかりやすい報知音です。

左記は一例です。

強注意音

トナーを補給してください。
ピッピッピッピッピッ



音声ガイダンス

OPTION



コピー部数
12部

コピーの基本操作を音声でご案内
します。操作はテンキーから行え
るので、画面が見にくい方、タッチ
パネルが押しにくい方も簡単に
ご利用いただけます。

ICカードを使ったプリンター出力

OPTION

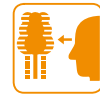


社員証など既存のカードを利用して
imagePRESSシリーズを管理できます。
コンピューターからのプリントを一時的に
保管し、認証を行ってから印刷することも
可能です。

取り忘れなどによる情報流出を抑止
しつつ、視覚障がいの方も確実に自分の
プリントを手にすることができます。



さまざまな色の見え方への配慮



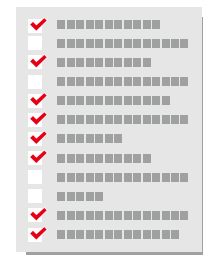
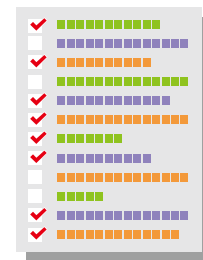
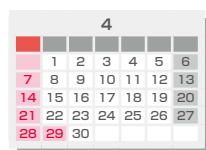
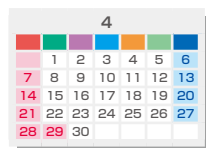
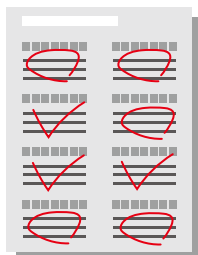
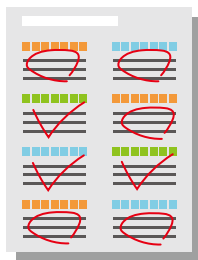
操作パネルのLEDや機体内部のレバーなどを、色の見え方が異なる方へ配慮した色使いにしています。色覚の個人差を問わず、どなたでも迷わず操作できるよう色使いを工夫しています。



指定色を目立たせて見やすく出力



特定の色だけを強調させたコピー・プリントが行えるようになりました。
捺印部や赤ペンで書いた筆記部など、指定した色だけを目立たせることができます。



ジョブ終了通知



プリントが終わったことを、ご自分のコンピューターやモバイルデバイスにメールで知らせることができます。

主電源スイッチの操作性向上



いきなり主電源スイッチを切っても正常に終了する機構になりました。
スイッチは誰にでも操作しやすい位置にあり、カバーで誤操作も防止できます。



言葉に頼らない説明



誰にでもわかりやすいように、ラベルではイラストで操作方法を説明しています。

ラベルは操作箇所のそばにはってあり、操作箇所と同じ色なので、迷わず作業できます。



操作指導サービス



プロダクション商品をご導入されるお客様への操作指導サービスをオンサイトで実施しています。(有償)

専用窓口による電話サポートも行っておりますので、ご導入後も安心してお使いいただけます。



全文検索で見たい機能だけ確認できる

HTMLマニュアル



HTMLマニュアル最新版は oip.manual.canon でご覧になれます。



機種別対応リスト

機能	標準／オプション	imagePRESS			
		C910	C810	C660	C660CA
見やすいタッチパネルと操作ボタン	標準	○	○	○	○
操作が短縮できるカスタムメニュー	標準	○	○	○	○
ホームのカスタマイズ	標準	○	○	○	○
ショートカットボタンで簡単操作	標準	○	○	○	○
コンピューター上に操作画面を表示	標準	○	○	○	○
ドラッグ&ドロップによる簡単用紙設定	オプション ^{※1}	○	○	—	○
リモートUI	標準	○	○	○	○
紙づまりは簡単解決	標準	○	○	○	○
効率的な紙づまりの処理	標準	○	○	○	○
簡単な用紙設定	標準	○	○	○	○
簡単・快適な用紙の補給	標準	○	○	○	○
持ち上げやすいフィーダー	オプション	○	○	○	○
ADFハンドル	オプション	○	○	○	○
空トナーのボトルカバー自動オープン	標準	○	○	○	○
稼働中のトナー交換	標準	○	○	○	○
安全で環境に優しい配慮	オプション	—	○	○	○
手作業の効率化	オプション	—	○	○	○
言語表示の切り替え	標準	○	○	○	○
モバイル端末からの簡単操作	標準 ^{※2}	○	○	○	○
原稿の取り忘れを防止	オプション	○	○	○	○
プロダクション機内部のレバーの形と色	標準	○	○	○	○
聞き取りやすい報知音	標準	○	○	○	○
音声ガイダンス	オプション	○	○	○	○
ICカードを使ったプリンター出力	オプション ^{※3}	○	○	○	○
さまざまな色の見え方への配慮	標準	○	○	○	○
指定色を目立たせて見やすく出力	標準	○	○	○	○
ジョブ終了通知	標準	○	○	○	○
主電源スイッチの操作性向上	標準	○	○	○	○
言葉に頼らない説明	標準	○	○	○	○
操作指導サービス	オプション	○	○	○	○
全文検索で確認できるHTMLマニュアル	標準	○	○	○	○

こちらは、imagePRESS ServerまたはPSマルチキットモデルにおける対応リストとなります。

※1 imagePRESS Server装着時のみ対応。

※2 imagePRESS Server装着時は、「ダイレクトモバイル印刷」の機能にて対応。

PSマルチキット装着時は、モバイル機器に「Canon PRINT Business」のダウンロードが必要。

※3 imagePRESS Serverは、2019年7月下旬対応予定。

製品に関する情報はこちらでご確認いただけます。



キヤノン imagePRESS ホームページ

<C910/C810/C660> [**canon.jp/pod-printer**](https://canon.jp/pod-printer)
<C660CA> [**canon.jp/ca-printer**](https://canon.jp/ca-printer)



キヤノンお客様相談センター

プロダクション複合機
(imagePRESS)

050-555-90053

※おかけ間違いのないようご注意ください。

受付時間 (平日)9:00～17:00(土・日・祝日および年末年始弊社休業日は休ませていただきます。)

※海外からご利用の方、または050からはじまるIP電話番号をご利用いただけない方は043-211-9626をご利用ください。※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

Canon

キヤノンマーケティングジャパン株式会社